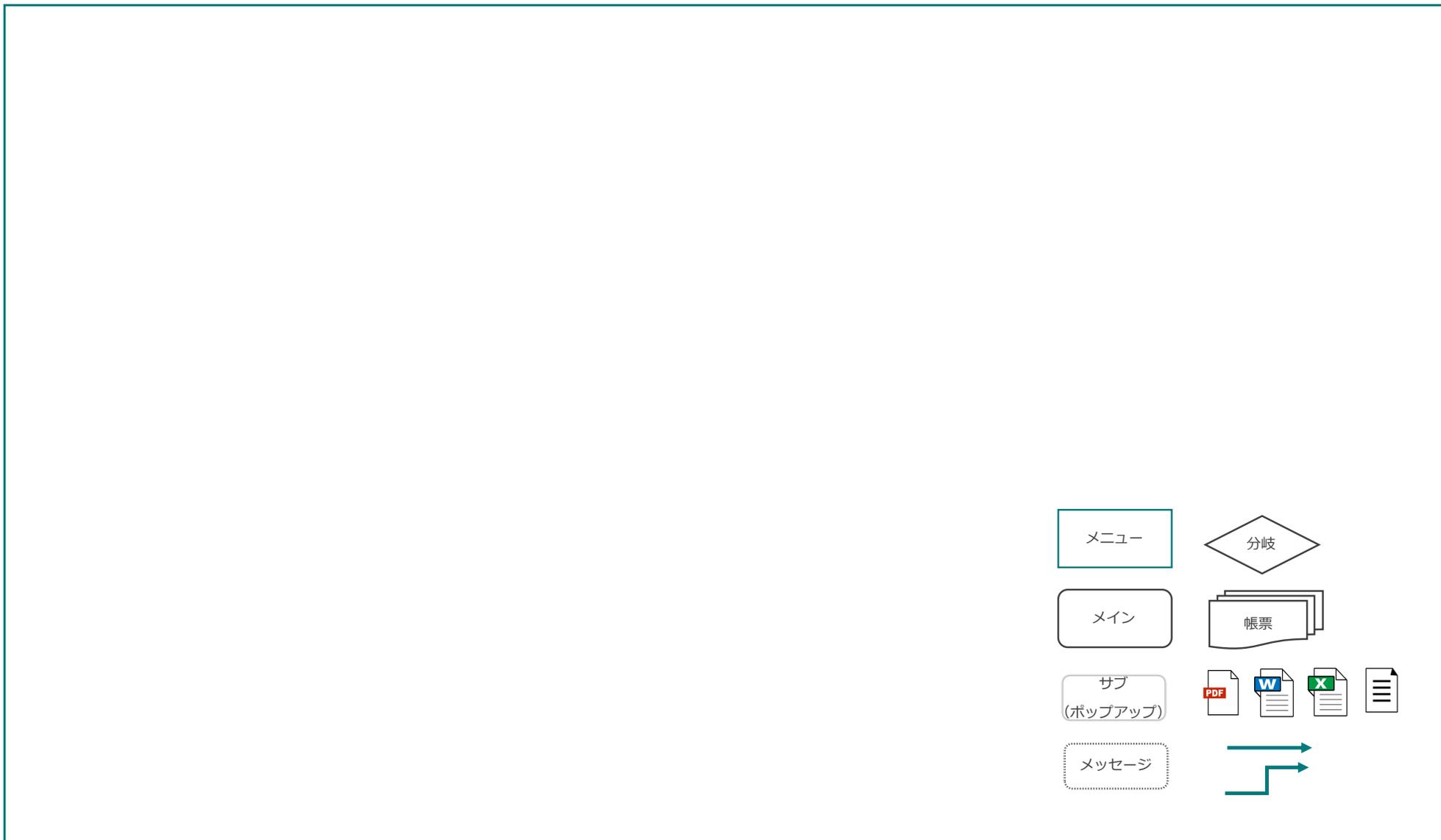




■基本設計書 X.画面設計 X.2 画面遷移図

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

業務ID:xxxx xxxxxxxxxx



■基本設計書 X.画面設計 X.3.1 画面定義書－画面概要－

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

画面ID:xxxxxxxx xxxxxxxxxx

処理概要	呼び出し元			
	遷移先			
テーブル・ファイル	C	R	U	D







■ 基本設計書 X.帳票設計 X.2.1 帳票定義書—帳票レイアウト—

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

帳票ID:xxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxx

概要：







■基本設計書 X.バッチ設計 X.3.1 バッチ処理定義書ーバッチ処理概要ー

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

バッチ処理ID:xxxxxxxx xxxxxxxxxxxxxxx

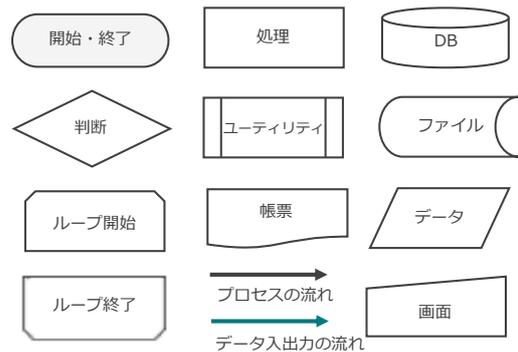
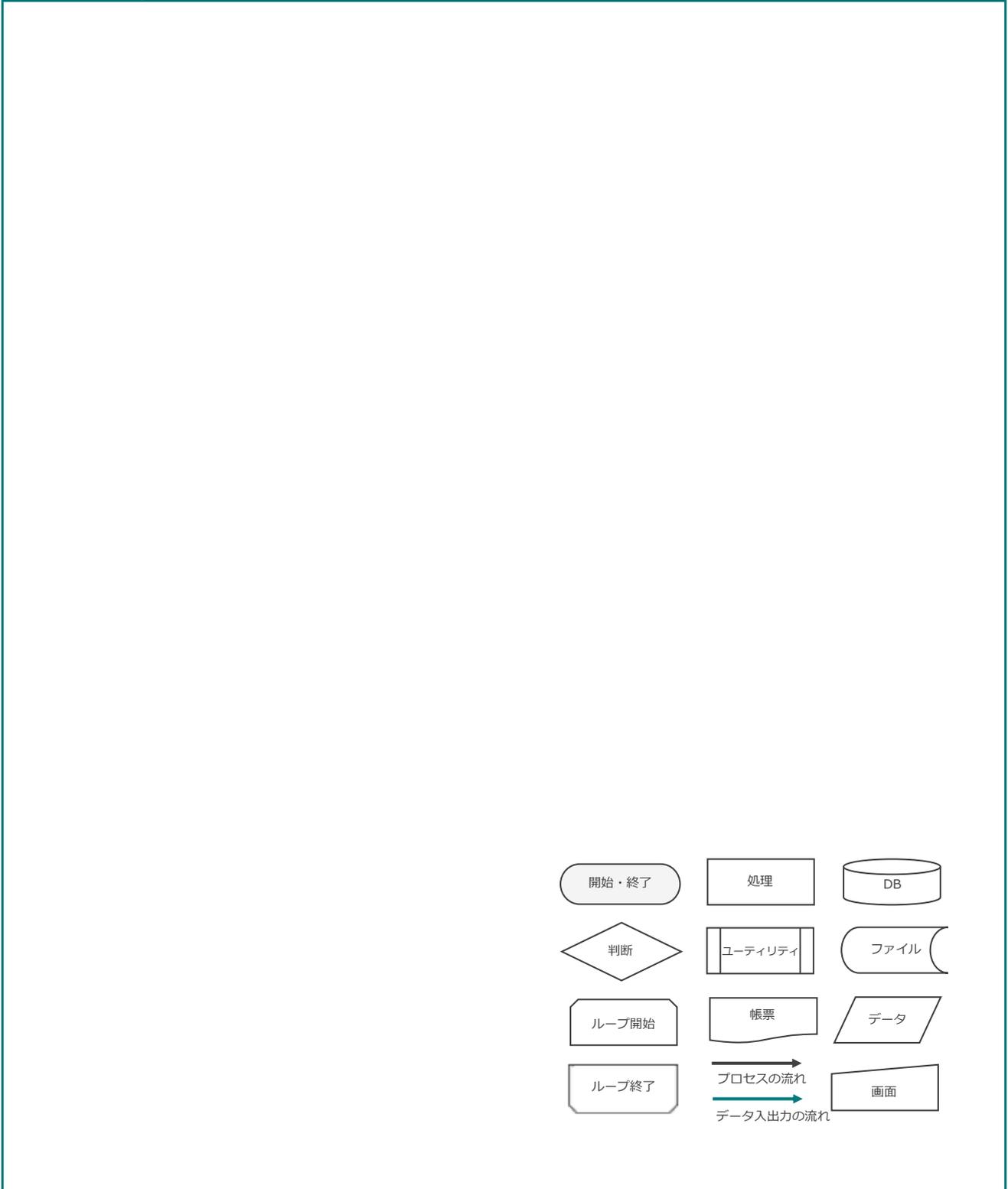
処理サイクル	起動方式	前提条件	処理概要
異常終了時処理		リカバリ手順	
<p>開始・終了      処理      DB</p> <p>判断      ユーティリティ      ファイル</p> <p>ループ開始      帳票      データ</p> <p>ループ終了      プロセスの流れ      画面</p> <p>データ入出力の流れ</p>			

■基本設計書 X.バッチ設計 X.3.1 バッチ処理定義書ーバッチ処理概要ー

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

バッチ処理ID:xxxxxxxx xxxxxxxxxx

処理サイクル		起動方式		前提条件	
異常終了時処理				リカバリ手順	
処理概要					



## ■基本設計書 X.バッチ設計 X.3.2 バッチ処理定義書ーバッチ処理定義ー

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

バッチ処理ID:xxxxxxxx xxxxxxxxxx

処理No.	処理内容	I/O	データ	共通処理ID

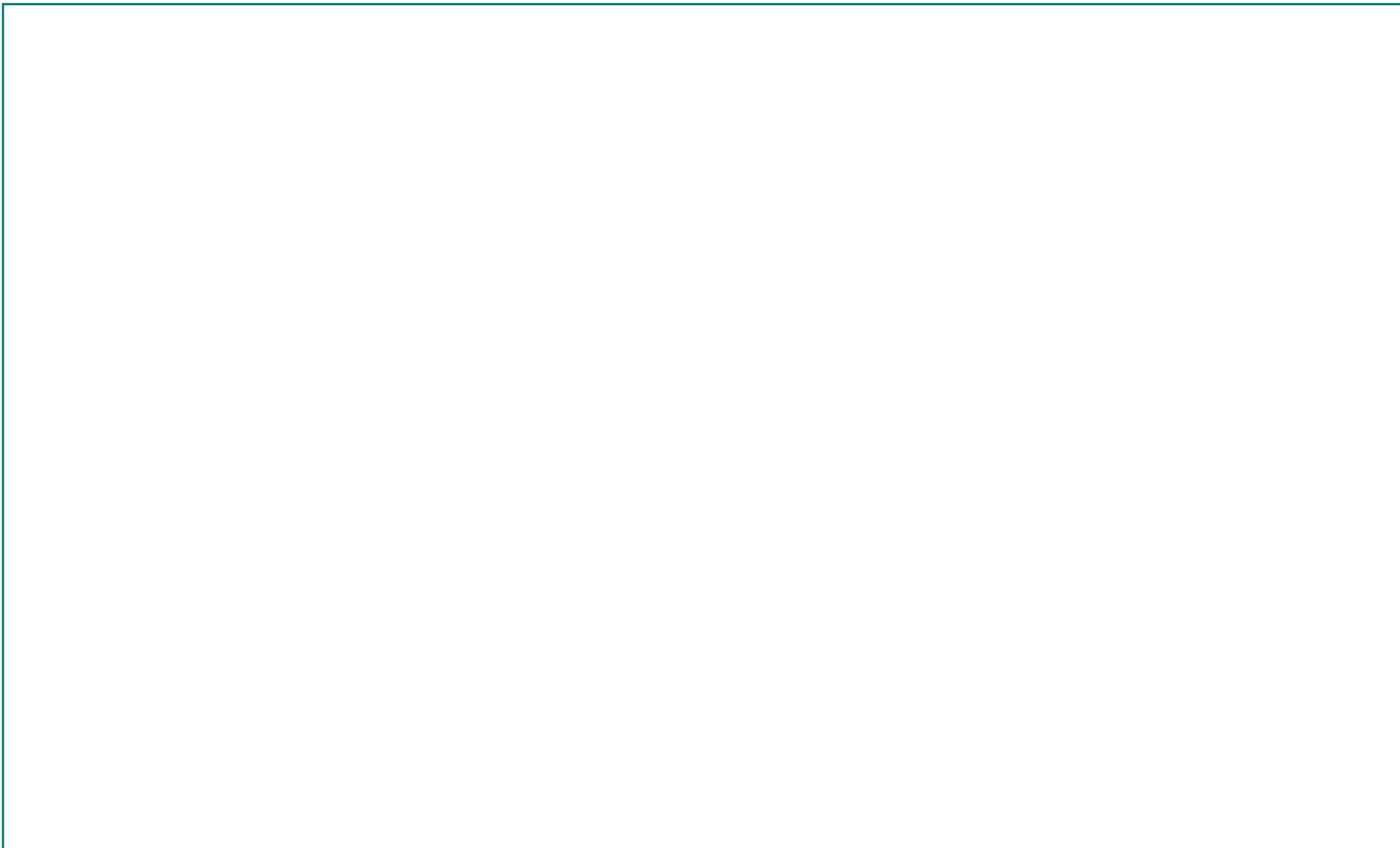






■基本設計書 X.外部インターフェース設計 X.2 外部システム関連図

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX



## ■基本設計書 X.データ設計 X.1 項目名付与ルール定義書

作成者：○○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

データ項目名に関して統一感を持たせ、システム全体で不必要な同義語の発生を防ぐため、命名ルールを以下に定義する。

## ■用語の定義

1. 主要語：管理対象を表す（業務／機能など）

例) 受注、請求、支払、・・・

2. 修飾語：意味内容を説明する

例) コードや名称の種類を表す 商品、取引先、社員、・・・

データの粒度を表す 会社別・部別・部下別、ヘッダ・明細、・・・ など

3. データ種別（必須）：データの属性を表す

例) コード、フラグ、区分、日付、金額、名称、・・・ など

4. 回数：同種のデータを同時に複数使うケースに利用する

例) 明細金額1、明細金額2、・・・

休日1、休日2、・・・ など

## ■項目名の命名ルール

## 基本構成

主要語（任意）＋修飾語（任意・複数指定可）＋データ種別（必須） ※ ＋回数（任意）

## 構成例（いずれの場合もデータ種別は必須）

主要語 ＋ 修飾語 ＋ 修飾語 ＋ データ種別 ※ ＋ 回数

主要語 ＋ データ種別 ※ ＋ 修飾語 ＋ 回数

主要語 ＋ 修飾語 ＋ データ種別 ※ ＋ 修飾語 ＋ 回数

※データ種別：「データ種別定義書」の「項目名付与時データ種別」を使用する。

例) データ種別定義書：データ種別・会社名 項目名付与時データ種別・名

データ項目辞書：データ項目名・取引先名









■基本設計書 X.共通 X.1 CRUD図

作成者：○○○○○ 作成日：XXXX/XX/XX 修正者：○○○○○ 修正日：XXXX/XX/XX

No	機能ID	機能名	○○情報			○○情報			○○情報				
			テーブルA	テーブルB	テーブルC	テーブルD	テーブルE	テーブルF	テーブルG	テーブルH	テーブルI	テーブルJ	テーブルK
			CRUD										

フィルターをかけやすくするため、1つのセルに「CRUD」を記入







